

# オニケンプレス ONIKEN PRESS

号外  
立憲民主  
立憲民主党  
立憲民主編集部  
〒100-0014  
東京都千代田区  
永田町1-1-1  
三宅ビル7F  
TEL: 03-3595-9988  
FAX: 03-3595-9088  
通称: 200円(税込)



## 衆議院議員 おおにし健介

### あれから30年

リクルート事件を契機とする「平成の政治改革」から、30年が経ち、裏金事件が起きました。未だ金権腐敗政治は、改まっていません。

「水よく船を浮かべ水よく船を覆す。」という言葉があるように、国民の信頼を失えば政権は成り立ちません。政治への信頼回復が急務です。

30年前と言うと、ちょうど私が社会人になった年です。当時の日本のGDPは世界2位、世界シェアの17.8%を占めていました。ところが、今ではGDPは世界4位、世界のGDPに占める割合は3.8%に過ぎません。1人あたりGDPの順位は、3位から38位に転落しました。

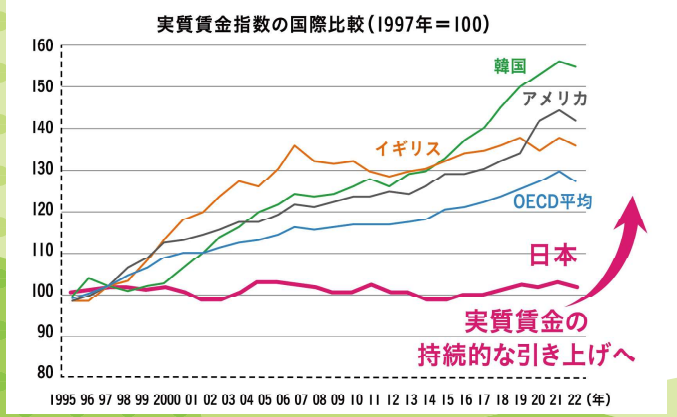
株価は上がり、物価も上がりましたが、賃金や収入は下がっています。特に、実質賃金が30年上がっていないのは、先進国では日本くらいです。

また、この30年で高齢化は進み、少子化は加速化しています。日本は、もはや経済大国でなく、先進国の中で後れをとる状況にあることを自覚すべきです。

私は、日本と日本を貧しくしてきた責任の一端は、格差を放置し、多様性を認めず、自己責任を押しつけることで、一人ひとりの持てる力や日本の潜在力の発揮を阻んできた政治に責任の一端があると思います。

まだ間に合う。「失われた30年」を取り戻し、政治の流れを変えましょう。

この30年、諸外国の実質賃金指数が上がるなか、日本は停滞。



### あれから30年 ～数字で見る我が国の変化(1994年～2024年)～

	1994年 (平成6年) リクルート事件	2024年 (令和6年) 裏金問題 (2024年7月31日時点)	
★世界の名目GDP 日本のランキング(IMF統計)	2位	4位(2023年)	-2位 ↓
★世界の1人あたりGDP 日本のランキング(IMF統計)	3位	38位	-35位 ↓
★世界のGDPに占める 日本の割合(IMF統計)	17.8%	3.8%	-14% ↓
(参考) 中国の割合	2.0%	16.9%	8.5倍 ↑
★世界時価総額ランキング TOP50の日本企業数(割合)	17社(34%)	1社(2%)	-16社 ↓
★日経平均株価	19,723.06(円)	33,464.17(円)	1.6倍 ↑
★1人あたり賃金			
・名目賃金	358,455(円)	329,777(円) (2023年)	-2.9(万円) ↓
・実質賃金指数	114.1	97.1(2023年)	-17 ↓
★平均世帯収入	664.2(万円)	524.2(万円)	-140(万円) ↓
★消費者物価指数	100	110(2023年)	10 ↑
★物価			
・カップヌードル	155円(税別)	236円(税別)	1.5倍 ↑
・食パン(1斤=450g)	186円	231円(2023年)	1.3倍 ↑
・トイレットペーパー(12ロール入り)	593円	783円(2023年)	1.3倍 ↑
・通常はがき	50円	85円(10/1～)	1.7倍 ↑
★合計特殊出生率	1.50	1.20(2023年)	-0.3 ↓
★高齢化率	14.06%	29.1%(2023年)	2.1倍 ↑
★100歳以上の人口	5,593	92,139(2023年)	16.5倍 ↑

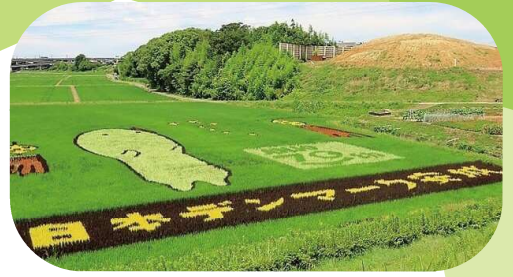
出典：国立国会図書館

日々の活動、国会質問の  
情報などお届けします！  
衆議院議員  
おおにし健介  
公式LINEはじめました！

PROFILE

1971年4月13日生まれ。  
■京大法学部卒。参議院事務局職員、  
外交官、政策秘書。  
■地盤・看板・カバンなしで2009年初当選、  
以来5期連続当選。

# おおにし健介が目指す 質実で心地よい国づくり



「質実剛健」という言葉があります。「質実」とは、質素で誠実なこと、飾り気がなく中身がしっかりしているという意味です。

日本は、人口が減少し経済的にも縮小する中、質実な国を目指すべきだと思います。まっとうな政治、簡素で公正な行政、多様性をチカラに変える柔軟な社会システムに転換していかなければこの国は持たないと思います。

簡素だけれど、それでいて誰もが「心地よさ」を感じることができる社会、それが私の目指す社会の姿です。

今年で安城が「日本デンマーク」と呼ばれるようになって100年が経ちます。当時、多角経営農業により豊かな農村を築いた理想郷を象徴するのが「デンマーク」だったからです。奇しくもデンマークは、現代においても世界幸福度ランキング第2位の国です。ちなみに、日本は51位です。

デンマーク語で「居心地がいい空間」や「楽しい時間」のことをさすヒュッゲ（Hygge）という言葉があります。これからの日本が目指すべき社会は、誰もが生き辛さではなく心地よさを感じることができる社会、経済大国ではなく生活大国だと思います。

## オニケンとはこんな人

私は仲間から「**おおにしけん**すけ」だから「オニケン」と呼ばれています。私が初当選したのは2009年の政権交代選挙、38歳の時です。私は、普通の会社員の家庭に育ちました。いわゆる地盤・看板・カバンは一つもない挑戦、対抗馬は現愛知県知事の大村秀章さんで、象と蟻の戦いでした。ブームに乗って143人が初当選しましたが、次の選挙、民主党で再選できたのは、私を含め現国民民主党代表の玉木さんや現和歌山県知事の岸本さんなど5人だけでした。

私は、国会議員になる前には、馬淵澄夫代議士の政策秘書をしていました。また、参議院の事務局から外務省に出向し、米国大使館での勤務も経験しました。議員になってからも日韓外交には継続して取り組んでいます。

民進党では青年局長、立憲民主党では選挙対策委員長など重要なポストを経験し、通常国会では、政調会長筆頭代理・「次の内閣」官房副長官を務めていました。政調代理として、立憲民主党の経済政策「人からはじまる経済再生」を取りまとめました。

国会の華、予算委員会の委員を長く務め、裏金問題にも鋭く斬りこむなど、NHKの国会中継にも度々登場し、国会での活動が評価され、田原総一郎さんが代表を務める団体から「三ツ星議員」に何度も選ばれています。

専門分野は、厚生労働や消費者問題で、通常国会では、消費者特別委員会の筆頭理事として、紅麹サプリによる健康被害についての国会での議論や議員立法の提出を主導しました。

また、党の子ども・若者応援本部の事務総長として子育て政策やモノづくりの盛んな愛知県西三河地域の議員として産業政策についても積極区的発信を行っています。



予算委員会での質疑



外交官時代の写真

左端・大西 安倍元総理 小泉元総理



馬淵澄夫代議士 馬淵代議士の政策秘書時代



田原総一郎 三ツ星議員表彰式にて



ニコ生超会議にて

野田佳彦代議士

立憲民主党愛知県第13区総支部・衆議院議員 おおにし健介事務所

〒446-0074 愛知県安城市井杭山町高見 8-7 2F TEL: 0566-70-7122 FAX: 0566-74-2008